

美しさと哀しみと（1965）

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 106分

初公開日 1965/02/28

【解説】

川端康成の同名小説を篠田正浩が映画化。1985年にはシャーロット・ランプリング主演のフランス映画としてリメイクされた。作家の大木年雄は妻子ある身でありながら、上野音子という少女を身ごもらせた。音子は子供を死産し自殺を図ったが一命を取り留める。大木はその顛末を小説にして、作家としての地位と名誉を手に入れた。それから二十年後、大木は京都で画家をしている音子に会いに行った。そこで彼は、音子の弟子だという坂見けい子と出会う。けい子は音子の復讐を果たすべく、大木に抱かれるのだった。

【クレジット】

監督 篠田正浩

製作 佐々木孟

原作 川端康成

脚本 山田信夫

撮影 小杉正雄

美術 大角純一

音楽 武満徹 Toru Takemitsu

出演 山村聡 So Yamamura

加賀まり子

八千草薫

山本圭

渡辺美佐子